

センター通信

「みんなで かけよう 愛の一声」

～着任のご挨拶～

4月

伊丹市立少年愛護センター
所長 上田 誠司

春の日差しが心地よくなってまいりました。子どもたちは、新しい生活に大きな期待と少しの不安を持って新学期を迎えようとしているところでしょう。

私は昨年4月の人事異動で当センターに着任しました。今年度は所長を拝命し、より一層、気を引き締めて青少年の健全育成に尽力していく所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます

さて、私は平成27年3月まで16年間市内の中学校に保健体育科の教師として勤務してきました。専門種目の野球は観るのもプレーするのも大好きです。野球と言えば、今年も注目の選手がたくさんいますが、中でも私の注目している選手は、古巣シアトル・マリナーズに戻ったイチロー選手です。彼は現役選手最年長の44歳にして、開幕戦で先発出場を果たすと、続く第2戦で2本のヒットとスーパーキャッチで球場を沸かせました。このように同世代の人々が活躍する姿は、「自分も頑張ろう」という勇気と希望を与えてくれます。

また、今冬の平昌オリンピック・パラリンピックでは、フィギュアスケートの羽生選手やスノーボードの平野選手、アルペンスキーの村岡選手など、若い選手が大活躍でした。SNS上のコメントを見ると、夜のニュースや録画放送にくぎ付けとなり寝不足になる人も多かったようです。他にも卓球男子の張本選手や女子の伊藤選手、平野選手、さらに将棋界では藤井六段といった若者の活躍は、先行きの不透明な今の社会において明るい未来を造る希望の光です。

私は子ども・若者が大好きです。実は最近まで「子どもが好き」という言葉を口に出さないように努めていました。本当は好きなのに「怖い先生」という印象を生徒に与えようと虚勢を張っていたと思います。しかし、昨年恩師と再会し、私は何を大切にすべきかを教わりました。これまで中学校でいろいろな生徒と接した中で、時代や社会が変わっても子どもの本質は変わらないと感じています。そして、多くの子どもに声をかけ、関係をつくり、優しく逞しい心を育てていくことが私たち大人の最大の責務だと考えています。

少年愛護センターでは、これからも「みんなで かけよう 愛の一声」を合言葉に、職員一同が強く結束し、関係機関・団体の皆様と連携・協働して「広報・啓発活動」や「補導活動」、「相談活動」、「環境浄化活動」等を通して青少年の健全育成に取り組んで参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

伊丹市立少年愛護センターの主な活動

少年愛護センターでは、青少年の健全育成と非行防止のため、次のような活動を行っています。

補導活動

市内在住の137名の少年補導委員が、小学校区ごとに補導活動をしています。子どもから大人まで積極的に声かけをして関係づくりに努めています。

- 地区別街頭補導（地域に密着した活動）
- 一斉街頭補導（『少年を守る日』に実施）
- 特別街頭補導（夜間、繁華街など）
- 広域街頭補導（川西市や宝塚市と合同で実施）



相談活動

○子どもと保護者のなやみ相談
しつけや子育て、不登校、問題行動等、子どもに関する様々な相談に応じます。気軽に相談してください。

～子どもと保護者のなやみ相談～

*秘密厳守 770-8742

- ◇電話相談 平日 10:00～19:00
土曜 13:00～17:00
- ◇来所相談 平日 10:00～17:00
〔要予約〕
- ◇メール相談 当センターHPのメールフォームをご利用ください。

○少年進路相談
各中学校区2名の少年進路相談員が関係機関と連携し、高校等中途退学や早期退職の防止に努め、進路変更等の相談に応じます。

広報・啓発活動

青少年の健全育成や非行・被害防止について市民の関心と意識を高め、理解と協力を得る活動をしています。

◆3月の事案（少年愛護センターへの通報・ひょうご防犯ネット）

日時	場所	種類	内容
15 8:00	中野西2 路上	不審者	女子生徒に対し、卑猥なことばをかける。
16 18:30	西野2 路上	つきまとい	女子生徒に対し、無言でつきまとう。
19 0:27	野間北5 路上	チカン	成人女性に対し、後方から体を触る。
20 16:50	荒牧南1 路上	声かけ	女子生徒らに対し、意味不明の声をかける。
26 10:00	車塚1 笹原公園	つきまとい	女子児童に対し、凝視しながらつきまとう。
27 13:10	車塚1 路上	声かけ	男子生徒に対し、自転車で後方から近づき声をかける。

4月の主な行事

- 4日（水）伊丹市少年補導委員連合会会計監査
- 6日（金）伊丹市少年補導委員連合会役員会・定例理事会
- 6日（金）伊丹市青少年を守る店連絡協議会会計監査
- 10日（火）少年を守る日 市内広報・一斉補導

- センター通信の発行（毎月）
- 啓発用チラシ・ポスターの作成
- 啓発用DVD・ビデオテープの貸出
- 広報車による啓発

環境浄化活動

青少年に悪影響を及ぼす社会環境を改善するため、少年補導委員や地域の方々の理解と協力を得て活動を行っています。

- 白ポスト運動
市内16カ所に白ポストを設置し、有害図書類やDVD・AVテープ等の回収を行っています。
- 「青少年を守る店」運動
市内約500店舗に、万引き等の非行防止と子どもが危険を感じて飛び込んできたときの保護等の協力をお願いしています。

健全育成活動

少年補導委員・主任児童委員・少年進路相談員・保護司・学校・PTA・自治会等関係者が集まり、少年の非行防止と健全育成のための話し合いや研修会を行っています。

また、地域ぐるみで少年の健全育成・非行防止を展開するため、次の団体に協力していただいています。

- 伊丹市少年補導委員連合会
- 伊丹市少年育成協会
- 伊丹市青少年を守る店連絡協議会

平成30年度 少年愛護センター職員紹介

所長 上田 誠司 主任 梶 次郎
指導員 山本 栄嗣 指導員 佐古井利和
指導員 河崎 信良 事務職員 山名 暁美

平成30年度 阪神北少年サポートセンター職員紹介

所長 坂本 拓也
補導職員 大浦吏都子 補導職員 田村 千秋

※「センター通信」へのご意見ご感想を、伊丹市立少年愛護センター（Tel:780-3540）までお寄せください。